

究極のエコツアー！ シロナガス・クジラに遭遇 & その他の鯨ウォッチング+タッチング 10 日間

◆出発日 2019 年 2 月 27 日(水曜日) / 合計 10 日間◆

日	月/日	都市	時間	交通機関	内 容
1	2/27 (水)	東京(羽田) ロサンゼルス	16:25(発) 09:45(着)	DL-006	■夕刻、羽田空港国際線デルタ航空カウンターにて搭乗手続き後、空路 ロサンゼルスへ。 東京(羽田) → ロサンゼルス <日付変更線通過/ 機内泊> ■午前、ロサンゼルス空港へ到着後、ホテルのシャトル・バスにて ご宿泊ホテルへ 以降、自由行動 食事 スナック:機内 朝:機内 昼:○ 夜:○ ロサンゼルス泊
2	2/28 (木)	ロサンゼルス ロレート	10:25(発) 13:25(着)	AS-268 専用車	■各自で朝食の後、午前 シャトルバスにてロサンゼルス国際空港へ ■午前、アラスカ航空にて空路 ロレート(バハ・カリフォルニア/メキシコ)へ ロサンゼルス → ロレート ■着後、専用車でご宿泊ホテルへ 着後、自由行動 食事 朝:○ 昼:- 夜:○ ロレート泊
3 4	3/01 3/02	ロレート近海で ホエールウォッチング	早朝 ↓ 午後	ボート	■各自で朝食の後、07:00 頃~14:00 頃までロレート近海にて <u>シロナガス・クジラ</u> のウォッチングを予定 (ボックス・ランチ付) ~2日間 *午後自由行動 食事 朝:○ 昼:○ 夜:○ ロレート泊
5	3/03 (日)	ロレート近海 ロレート サン・イグナシオ	早朝(発) 午前(着) 午後(発) 夕刻(着)	ボート 専用車	■ホテルで朝食後、午前中 ロレート近海で <u>シロナガス・クジラ</u> のウォッチングを予定 ※小型ボートを利用(7:00.am~12:00) ※午後 市内レストランで昼食付 ■午後、専用車で陸路 北西部の町 サン・イグナシオへ(約271 km/所要約4時間) ロレート → サン・イグナシオ 夕刻、着後 ホテルで夕食 食事 朝:○ 昼:○ 夜:○ サン・イグナシオ泊
6	3/04 (月)	サン・イグナシオ ↓ (ラグーン) ↓ サン・イグナシオ	午前(発) 午前(着) 午後(発) 午後(着)	専用車 混乗ボート 専用車	■ホテルで朝食後、早朝 専用車でサン・イグナシオのラグーンへ(約35 km/所要約1時間) 着後 <u>コク・クジラ</u> のウォッチング&タッチングを予定 (10:00.am ~約2時間ウォッチング/後 ラグーン内の簡易レストランで昼食付) ■昼食後、近郊を散策し、午後 ラグーン ~ サン・イグナシオの町へ 夜ホテルで夕食 食事 朝:○ 昼:○ 夜:○ サン・イグナシオ泊
7	3/05 (火)	サン・イグナシオ (ラグーン) ↓ サン・イグナシオ ↓ ロレート	午前(発) 午前(着) 午前(発) 午後(着) 午後(発) 夕刻(着)	専用車 混乗ボート 専用車	■ホテルで朝食後、早朝 専用車でサン・イグナシオのラグーンへ(約35 km/所要約1時間) 着後 <u>コク・クジラ</u> のウォッチング&タッチングを予定 (10:00.am ~約2時間ウォッチング/後 ラグーン内の簡易レストランで昼食付) ■午後、サン・イグナシオ・ラグーンから専用車で陸路 ロレートへ サン・イグナシオ → ロレート ロレート着後、市内レストランで夕食 食事 朝:○ 昼:○ 夜:○ ロレート泊
8	3/06 (水)	ロレート ロサンゼルス	14:15(発) 15:25(着)	AS-253	■ホテルで朝食後、出発まで自由行動 ■午前、専用車でロレート空港へ、 午後 アラスカ航空にて空路 ロサンゼルスへ ロレート → ロサンゼルス ■着後、ホテルのシャトル・バスにてご宿泊ホテルへ 以降、自由行動 食事 朝:○ 昼:○ 夜:○ ロサンゼルス泊
9	3/07 (木)	ロサンゼルス	09:30(発)	DL-007	■各自で朝食後、シャトル・バスで空港へ、後、デルタ航空にて空路 東京(羽田空港)へ ロサンゼルス → 東京(羽田) <日付変更線通過/ 機内泊> 食事 朝:- 昼:機内 夜・朝:機内 機内泊
10	3/08 (金)	東京(羽田)	14:55(着)		■羽田空港到着後、各自解散 お疲れ様でした

注) 航空会社及び、便名・発着時間は変更される場合がありますので予めのご了承を願います(2018.03.31.現在)

旅行代金:お 1 人様 ¥368,000-

各国空港税及び、航空保険料、燃油サーチャージなど:お 1 人様 @ ¥30,800-

※お 1 人様部屋追加料金 @ ¥55,000- ※大阪発着 @ ¥20,000-追加となります(詳細はお問い合わせ下さい)

■利用航空会社: デルタ航空(DL)、アラスカ航空(AS) ■実施可能人数: 6名様以上(大人) ■添乗員: 日本から同行

【補足事項】

◆太平洋便の利用航空会社は上記の他に、アメリカン航空(AA)、全日空(NH)、シンガポール航空(SQ)等が考えられますが、手配は何れの場合でも可能で、座席のクラス・バージョンアップも可能です。
詳細につきましては当社担当者までお問い合わせを願います。

【備考】

- 時差について、この時期のロサンゼルスは日本のマイナス17時間、ロレートはマイナス16時間となります(冬時間)
- ホエールウォッチング及びフィッシングの終了時にはボート・ガイドへのチップを必ずお支払い願います。
- 現地は時節柄、午後は風が発生して来ます関係上、通常午前中の海洋状況とは異なり海上に多少の波が出てまいります為、服装につきましては必ずウィンド・ブレイカー等(防水用の衣類)の上下をご用意願います。

ツアー手配内容

- 食事：朝食7回、昼食7回、夕食8回
- 航空運賃(エコノミー・クラス)：東京(羽田)／ロサンゼルス／ロレート／ロサンゼルス／東京(羽田)
- 利用予定ホテル／2人部屋使用：ロサンゼルス(ヒルトン・ロサンゼルス・エアポート)2泊、ロレート(ホテル・オアシス・デ・ロレート)4泊、サン・イグナシオ(デザートイン・ホテル)2泊、クラスを予定
- ロレート近海でのホエール・ウォッチング3回 ●サン・イグナシオ・ラグーンでのホエール・ウォッチング2回
- サン・イグナシオ・ラグーンでの自然界を散策(約2時間)1回

含まれないもの

- ★羽田の空港税、米国出入国税及び、税関使用料、航空保険料、メキシコ・ツーリスト税など(約¥30,800-)
- ★旅程表に明記されていない食事代、チップ、ポータレッジ等

※上記の旅行形態は受注型企画旅行です。

※任意にて海外旅行保険を承ります。

〈鯨の王様 シロナガス鯨のテール〉

〈シロナガス鯨と至近距離〉



〈コク鯨をタッチング〉



※ この度のツアー企画を提案するにあたり、下記のドラマを演出致します ※

当ツアーは、ただ単に旅行を楽しむというのではなく、“大地に触れ、大海原に体を預け、大自然を体感する旅”という形態です。目的地の近海ではホエール・ウォッチングや、タッチングだけではなく、ご希望があればフィッシング(大物釣り)をお楽しみ頂けます。特にこの度訪れる地域では、地球上の最大生物であるクジラの王様シロナガス・クジラを追跡します。大物海獣達が目の前で戯れ合う当海域を海洋学に詳しい人達は“北半球のガラパゴス”とも言います。近郊の夜空はまるでプラネタリウムの如く幾千万の星達がひしめいています。この地はあらゆるタイプのアウトドア・スポーツが楽しめるフィールドを有する世界的に余りにも有名な地でもあり、様々なアウトドアの原点がここにはあります。当社の旅行企画商品はこの地域の自然の美しさを体感し、探求しながら、楽園の魅力を徹底的に謳歌し、雄大な大自然の神秘に魅せられる旅のドラマを自分自身で楽しく演出し、旅のダイナミズムと大スペクタクル感を、心行くまで味わって頂く極上のコースです。

※ ホエール ウォッチング&タッチング の見どころと、その背景 ※

ツアーコースのロレート近海には、太平洋側で出産を終えた各種の鯨達や地球上で最大の生物であるシロナガス・クジラ(この固体は最大級のもので約30m前後あります)が、毎年2月上旬~4月上旬にかけて回遊して来ます。北半球で目視されるシロナガス・クジラの内、その約2/3がこの近海で目視されています。時期によっては、この超大物が1メートル前後の超至近距離までやって来て、私たちを楽しませてくれます。

この近海は自然破壊の進む今日、メキシコ政府の監視下に置かれた自然保護区で、“世界遺産”に指定されている地域でもあります。通年、ロレート近海では超大物のクジラ達の出没に合わせて、イルカ達の大群(一度に約3,000頭以上)に遭遇する事は日常茶飯事です。また北西部のサン・イグナシオ・ラグーンでは例年この時期400頭前後のコク・クジラ達が目視されています(ここではクジラのタッチングもあり得ます)、他太平洋側のマグダレナ・ベイもコク・クジラ達のサンクチュアリーとなっています。一度、この当地での異常な興奮を覚えたファンは、必ずやこの海の大物の虜になること受け合いです。

正にこれらの旅行形態は、エコツーリズム(生態学的な諸現象に関心をむける旅行)そのものです。

— 2 —

詳細についてのお問合せは



東京都知事登録旅行業 第3-6666号 (社)日本旅行業協会正会員 旅専会員

株式会社 旅コンシェル/レックスツアーズ

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-7-7 新内神田ビル 2 階
TEL: 03-5765-7010 FAX: 03-3525-8383 Eメール: info@lextours.com
URL: http://www.lextours.com http://www.lextours.jp